



「トーキョーコーヒー」とは

「登校拒否」のアナグラム(文字を入れ替えてつくる言葉遊び)。

全国で学校を長期欠席する約41万人(過去最多)[※]の子どもたちは、問題児でも落ちこぼれでもない。

「問題は子どもの不登校ではなく、大人の無理解」という視点から 教育を考え、学び、戦後から続く子ども達を均質化する教育システムを塗り替え、個別最適な教育環境を作るためのムーブメントです。

※「長期欠席」小中学生 413,750 人(昨年度比13万人増加) うち不登校約24万人(昨年度比5万人増加) 文科省令和3年度統計



TKCFは多様な人が集まって、

「大人が、楽しく活動する場所。」

(農業、編み物、ダンス、料理などなんでも)

大人が安心できる仲間と活動に打ち込む事で

自分を解放して癒され整う(リトリート)

+

子育てや教育について話したり考える(アップデート)

大人の活動の場だから、子どもは何をしててもいい。

何も押し付けられずに安心できる場所で、

自信と意欲を高める。

トーキョーコーヒー
が
目指すこと

- 1 全国に大人がイキイキ活動できて学び合える拠点を500ヶ所以上つくる
- 2 全国の拠点では子ども達の個性が尊重され、安心して過ごせる
- 3 みんなの活動を通して、学校教育を進化させるムーブメントを起こす

・ 現在 **238** 拠点
2023 年 3 月時点